



新年のご挨拶

校長 陶山 裕史

新年明けましておめでとうございます。旧年中は本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて昨年は、全国的な新型コロナウイルス感染症拡大により、波乱のスタートとなりました。年度当初から、県教委の指示による約1か月間の臨時休業を経て、5月末から授業を再開いたしました。6月からは、行事予定を一部変更して土曜日を授業日にするなどしながら授業の遅れを補い、7月末までに概ね遅れを取り戻すことができました。しかし、校外のさまざまな行事が中止になり、生徒にとって大切な活動の機会が失われることになりました。10月に予定していました2年生の関西研修旅行は中止にしましたが、2学期以降は、感染防止対策を取りながら、ほぼ通常の教育活動を行ってきました。

そのような中、4月に「隠岐高等学校魅力化コンソーシアム」の立ち上げを行いました。コンソーシアムとは、学校と地域とが協働して生徒を育てるための共同体組織であり、令和4年度までに県内すべての公立高校で設置することになっています。本校は、隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会の野邊一寛事務局長様に会長をお願いし、隠岐の島町役場、隠岐の島町教育委員会の方々をはじめ、PTAや同窓会の代表の方に加わっていただき、役員会および各種委員会を組織いたしました。また、関西地区の大学や企業の方にも運営指導員として参画いただき、専門的な立場からご助言をいただくことといたしました。

コンソーシアムの活動は、隠岐の島の子どもたちにとってどのように育ってほしいのか、学校での教育活動を通して何を實現していくのかという目標やビジョンを、地域の皆さんと高校と一緒に創造的な対話を行いながら策定し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」を實現することを目的としています。子どもたちは、多様な人々との関わりや、様々な経験を重ねていく中で「生きる力」を育てていき、地域とのつながりや信頼できる大人との関わりを通して、心豊かにたくましく成長していくことができると考えています。そして、自分自身が地域の担い手であるという意識を高めることにもつながります。このように、地域と協働した教育活動は、地域の担い手の育成にもつながり、地方創生・地域活性化の観点からも重要であると考えています。

本校では通常の学習活動に加えて、今年度も地域との繋がりを大切にしながら探究学習にも力を入れています。1、2年生の「総合的な探究の時間」で行っている地域課題解決型学習「隠岐ジオパーク研究」では、今年度の探

究のフィールドを都万地区において、地域の方々の協力を得ながら調査や情報の分析をおこないました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で活動が制限される中でしたが、オンラインを使って中間発表も行い、大学の先生や企業の関係者の方からもご指導いただきました。12月15日には、隠岐島文化会館にて最終発表会を行いました。



最終発表の様子

また、3年生の学校設定科目「隠岐ジオパーク探究」でも地域の課題に取り組み、隠岐の島町ビジネスプランコンテストでプレゼンするなど力を入れて取り組んでいます。地域と協働しながら、地域に開かれた教育活動に積極的に取り組むことにより、生徒が地域の課題を自分の生き方や在り方と一体的に考えることで、地域や社会の未来を切り拓く人材を育成し、隠岐地区の活性化に寄与するものであり、これらの活動が、魅力ある学校づくりにつながってくるものと考えています。



コンソーシアムの運営については、今年度は組織の構築を中心に進めていますが、これまでに行った委員会や役員会では、本校の学校運営に対する多くの建設的なご意見をいただきました。これからも、地域の皆様にご協力いただきながら、信頼される学校、魅力ある学校づくりに努めてまいります。引き続きご支援をいただきますようお願いいたします。



野球教室の開催

11月2日（月）隠岐高校体育館にて、双葉保育園の園児を招待し、本校の野球部員による野球体験会を行いました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により、第一回目の体験会となりましたが、しっぽ取り、キャッチボール、ストラックアウト、バッティングなどを行いました。

始めは園児・生徒どちらも緊張している様子でしたが、活動の中で雰囲気も和らぎ、園児の皆さんの楽しそうな顔を見て、野球部員も喜んでいました。

今後も野球普及活動や、野球を通じた地域の方との交流を積極的に行っていきたいと思えます。ご協力いただいた双葉保育園の先生方、園児の皆さんありがとうございました。



わが家の一流シェフ

i n 隠岐料理コンクール 入賞

10月19日（月）に令和2年度「わが家の一流シェフ i n 隠岐料理コンクール」（隠岐圏域健康長寿しまね推進議会主催）の表彰式がおこなわれました。

本校からは、1年生普通科40名と2年生商業科15名がコンクールに応募しました。

先日、147作品応募のなかから8作品受賞が決まり、「野菜をしっかり使った朝食レシピ」部門で1年生長田瑚子さん（夏野菜たっぷりスープ）が最優秀賞、2年生八幡かのかさん（イタリアン風パプリカライス）が優秀賞を受賞し、「隠岐の美味しい魚介レシピ」部門において、1年生小林綾花さん（野菜たっぷりハマチの南蛮漬け）が最優秀賞、1年生田下悠斗君（隠岐の夏・イカバーガー）と2年生尾見芽香さん（あじの梅しそ焼き）がそれぞれ優秀賞を受賞しました。また、隠岐高校は学校賞を頂きました。



授業公開週間の実施

11月9日～13日の1週間本校の授業を保護者の皆様、教育関係者の皆様に公開しました。平日のお忙しい中ご来校ありがとうございます。次年度以降も継続して参りますのでよろしくお願い致します。



島内ボランティア清掃の実施

例年行っていますボランティア清掃を11月17日（火）に行いました。天候にも恵まれて、隠岐高周辺のゴミを多く拾うことができました。



スマホ・携帯安全教室の開催

11月24日（木）に、隠岐の島警察署 生活安全課 山田明奈様を講師にお迎えし、「スマホ・ケータイ安全教室」を行いました。

実際の事件の事例を用いながら「被害者にも加害者にもなる可能性があるため、スマホ等の使い方は十分慎重になるように。」と話されました。



次号第 167 号は 3 月中旬の発行を予定しています。